

パンレタンC

パンレタンCは、これまで40年あまりの貴重な経験を活かして研究・改良された
JIS A 6021適合防水材料です。露出防水仕様としてはもとより、各種防水仕様
に組み合わせることにより、多方面に用途が広がる多目的防水材です。

特徴

優れた伸縮性による確かな防水性能

伸縮性に富むポリウレタン樹脂の特徴を応用した「パンレタンC」は、伸び率700%を超えます。
この優れた伸長性により、下地クラックにも高い追従性を示し、確かな防水性能をお約束します。

シームレスで美しい仕上がり

パンレタンCは2液を混合し塗布することにより施工するため、複雑な部位にも継目のないシームレスな塗膜
を形成します。このため仕上がりが美しく、さらに安全性の高い防水層を実現しました。

実績が物語るウレタン防水材の耐久性

40年を超える実績のウレタン防水材は、10年間の自然暴露試験においてもその耐久性が実証されています。
この技術を活かして開発されたパンレタンCは建物の長寿命化に役立ちます。

用途

- 一般屋上防水
- ベランダ・庇防水
- 笠木防水
- その他

※ さらに仕上げ層のバリエーションにより、高耐久性仕様など多くのニーズにお応えできます。

詳細な防水仕様につきましては、「パンレタンエコブルーフ」カタログに記載しております防水仕様をご覧ください。その際、
パンレタンエコブルーフの項目をパンレタンCに置き換えることにより、パンレタンC防水仕様としてお使いいただけます。



材料

荷姿・形態	パンレタンC		パンレタンC立面用	
	主剤 6 kg	硬化剤 12 kg	主剤 6 kg	硬化剤 12 kg
				
危険物等級	主剤	第4類 第2石油類	主剤	第4類 第2石油類
	硬化剤	第4類 第3石油類	硬化剤	第4類 第3石油類

防水材物性表

試験項目		商品名	パンレタンC	パンレタンC立面用	JIS A 6021 ウレタンゴム系高伸長形(旧I類)
引張性能	引張強さ N/mm ²	試験時温度 23℃	3.7	5.8	2.3以上
		試験時温度 -20℃	9.9	14.8	2.3以上
		試験時温度 60℃	2.7	3.7	1.4以上
	破断時の伸び率 %	試験時温度 23℃	860	800	450以上
	抗張積 N/mm	試験時温度 23℃	640	929	280以上
	破断時の つかみ間の 伸び率 %	試験時温度 23℃	472	603	300以上
試験時温度 -20℃		398	479	250以上	
試験時温度 60℃		391	421	200以上	
引裂性能	引裂強さ N/mm	19	18	14以上	
加熱伸縮性能	伸縮率 %	-0.6	-0.7	-4.0以上 1.0以下	
劣化処理後の 引張性能	引張強さ比 %	加熱処理	109	90	80以上
		促進暴露処理	95	75	60以上
		アルカリ処理	107	97	60以上
		酸処理	102	101	80以上
	破断時の伸び率 %	加熱処理	880	840	400以上
		促進暴露処理	860	790	400以上
		アルカリ処理	840	810	400以上
		酸処理	830	800	400以上
伸び時の劣化性状	加熱処理	異状なし	異状なし	いずれの試験片にも ひび割れ及び著しい変形が あってはならない	
	促進暴露処理	異状なし	異状なし		
	オゾン処理	異状なし	異状なし		
たれ抵抗性能	たれ長さ mm	—	0.0	いずれの試験体も3.0以下	
	しわの発生	—	異状なし	いずれの試験体にもあってはならない	
固形分	%	(主剤)95 (硬化剤)94	(主剤)95 (硬化剤)94	表示値±3.0	
硬化物密度	Mg/m ³	1.3	1.3	表示値±0.1	

メーカー測定データによる